

令和2年5月12日

関係者各位

(一財) 岐阜県バスケットボール協会
専務理事 島澤 司

活動自粛期間について

平素より、本協会の活動にご理解とご協力を賜りありがとうございます。

本協会は、4月末のJBAから示された対策方針、5月5日に示された岐阜県・岐阜県スポーツ協会の対策方針に則り5月31日まで練習・大会開催等活動を自粛するようお願いをいたしました。

現在、岐阜県においても一定の条件を満たせば非常事態宣言の解除を視野に経済活動の再開に向け新たな動きが模索されています。学校も6月から段階的に再開される予定で、県、各市町教育委員会から部活動再開に向けてガイドラインが示されることと思います。しかし、非常事態宣言が解除されたとしても、コロナウイルス感染症流行以前の生活に戻るわけではなく、政府は「新しい生活様式」を求めています。このような観点から、本協会としては、7月末日まで所属団体やカテゴリーの大会や講習会・会議等事業の開催を自粛いたします。さらに、皆さまには県内・県を越える練習会等の自粛にご協力頂きますようお願い申し上げます。

部活動再開が認められた場合は、ガイドラインに沿って活動をお願いします。活動の再開につきましては、各種スポーツ団体ごとに感染リスクが違う為、JBA・岐阜県と情報共有した上で、本協会独自の集団感染防止対策ガイドラインを現在準備しております。

児童・生徒・学生・社会人を含めて主催者が大会等を開催する必要があると判断する場合には、前回配付いたしましたように、集団感染リスクを想定し、延期や中止も検討し、十分なお配慮をお願い出来ますようご理解とご協力を頂きますようお願い申し上げます。

また、ガイドラインについては社会状況によって変化していきますので、最新の情報をご確認頂けますようお願い申し上げます。本件について、関係者に周知徹底くださるようお願い申し上げます。

○新型コロナウイルス感染症対策の状況分析・提言（2020年4月1日）

<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000617992.pdf>

○「3つの密を避けましょう」（厚生労働省HP掲載リーフレット）

<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000614802.pdf>

問い合わせ先

一般財団法人岐阜県バスケットボール協会

事務局 長 高木 記 和

080-4664-7084

takagi@tcw-u.com



「新しい生活様式」の実践例

（１）一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の3つの基本：①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い

- 人との間隔は、できるだけ2m（最低1m）空ける。
- 遊びに行くなら屋内より屋外を選ぶ。
- 会話をする際は、可能な限り真正面を避ける。
- 外出時、屋内にいるときや会話をするときは、症状がなくてもマスクを着用
- 家に帰ったらまず手や顔を洗う。できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
- 手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う（手指消毒薬の使用も可）

※ 高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする。

移動に関する感染対策

- 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
- 帰省や旅行はひかえめに。出張はやむを得ない場合に。
- 発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにする。
- 地域の感染状況に注意する。

（２）日常生活を営む上での基本的生活様式

- まめに手洗い・手指消毒 咳エチケットの徹底 こまめに換気
- 身体的距離の確保 「3密」の回避（密集、密接、密閉）
- 毎朝で体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養



（３）日常生活の各場面別の生活様式

買い物

- 通販も利用
- 1人または少人数ですいた時間に
- 電子決済の利用
- 計画をたてて素早く済ます
- サンプルなど展示品への接触は控えめに
- レジに並ぶときは、前後にスペース

公共交通機関の利用

- 会話は控えめに
- 混んでいる時間帯は避けて
- 徒歩や自転車利用も併用する

娯楽、スポーツ等

- 公園はすいた時間、場所を選ぶ
- 筋トレやヨガは自宅で動画を活用
- ジョギングは少人数で
- すれ違うときは距離をとるマナー
- 予約制を利用してゆったりと
- 狭い部屋での長居は無用
- 歌や応援は、十分な距離かオンライン

食事

- 持ち帰りや出前、デリバリーも
- 屋外空間で気持ちよく
- 大皿は避けて、料理は個々に
- 対面ではなく横並びで座ろう
- 料理に集中、おしゃべりは控えめに
- お酌、グラスやお猪口の回し飲みは避けて

冠婚葬祭などの親族行事

- 多人数での会食は避けて
- 発熱や風邪の症状がある場合は参加しない

（４）働き方の新しいスタイル

- テレワークやローテーション勤務 時差通勤でゆったりと オフィスはひろびろと
- 会議はオンライン 名刺交換はオンライン 対面での打合せは換気とマスク

※ 業種ごとの感染拡大予防ガイドラインは、関係団体が別途作成予定